

3研究領域合同 研究報告会

もう一つ先の世界を求めて

先端化と融合化の調和

— ナノ・界面・光作用 —

研究報告会 プログラム

第1日目 平成23年1月6日(木)

9:45~10:00 開会挨拶

1 Session 局所場の反応メカニズム解明から反応制御へ
10:00~12:05

館山 佳尚 [研]
(独)物質・材料研究機構
固液界面酸化還元反応の理論的
反応設計技術の構築

小笠原 寛人 [研]
スタンフォード大学
三相界面の化学組成と電子
状態の解明

伊都 将司 [光]
大阪大学
光-分子間の力学作用による
ナノ化学反応場の創製

渡邊 一也 [研]
京都大学
超短パルス光による振動励
起を用いた表面反応制御

藤原 英樹 [光]
北海道大学
ランダム構造内の欠陥領域
を利用した光局在モード制
御

12:05~13:00 昼休み

特別講演 不揮発エレクトロニクスによるグリーン・イノベーション
13:00~13:55 湯浅 新治 (独)産業技術総合研究所 ナノスピントロニクス研究センター長

2 Session 新しい物理・化学現象の解明から新機能発現へ
14:00~15:40

柴田 直哉 [研]
東京大学
ナノコヒーレント界面の構
造計測と機能設計

川崎 忠寛 [研]
名古屋大学
ナノ金触媒の反応中におけ
る表面・界面構造変化の直
接解析

大島 義文 [研]
大阪大学
電極ギャップに発現する単
分子ダイナミクス

原 真二郎 [研]
北海道大学
基本論理素子に向けたナノ
スピンバル構造の選択形
成

15:40~15:50 休憩

3 Session 革新的観測手段の開発から基礎理論構築へ
15:50~18:20

飯田 琢也 [光]
大阪府立大学
デザインされた光場による
ナノ複合体の力学制御

所 裕子 [光]
(独)科学技術振興機構
光と磁気、電気の相関による
新規回転現象の創製

勝藤 拓郎 [光]
早稲田大学
遷移金属化合物の軌道自由度
と光の相互作用

西野 智昭 [研]
大阪府立大学
分子間トンネル効果顕微鏡
による単一分子分析法の開
発

齋藤 彰 [研]
大阪大学
放射光STMによるナノ構
造の分析と制御

後藤 敦 [光]
(独)物質・材料研究機構
光ポンピング法を偏極源と
した固体超極化技術の開発

第2日目 平成23年1月7日(金)

4 Session ナノ結晶構造体の構築から新規デバイスへの展開
10:00~12:05

櫻井 英博 [ナノ]
(独)自然科学研究機構
有機化学手法によるカーボ
ンナノチューブのキラリテ
ィ制御

吾郷 浩樹 [ナノ]
九州大学
SWNTの電子構造/カイヤ
リティ制御に向けた精密合
成法の探索

藤田 淳一 [ナノ]
筑波大学
超尖端プローブによる局在
場制御と新材料創成

長谷川 裕之 [ナノ]
(独)情報通信研究機構
高性能有機ナノ結晶トラン
ジスタの低環境負荷製造法
の開発

竹谷 純一 [研]
大阪大学
有機単結晶シートのヘテロ
接合による高機能ナノ界面
の創製

12:05~13:00 昼休み

5 Session 新規機能を有する分子集合体の合成から革新的機能の創出へ
13:00~15:30

瀬高 渉 [光]
徳島文理大学
分子コンパスの創製と配向
制御による光機能発現

大久保 貴志 [光]
近畿大学
多重機能性混合原子価集積
型金属錯体の開発

笠井 均 [ナノ]
東北大学
有機ナノ結晶を用いた次世
代型光機能材料の創出

森本 正和 [光]
立教大学
光機能性有機強誘電結晶の
創製

樋口 昌芳 [ナノ]
(独)物質・材料研究機構
単層マルチカラーエレクト
ロクロミック材料

羽曾部 卓 [光]
慶應義塾大学
超分子集合体に基づく太陽
電池の創製

15:30~15:40 休憩

6 Session ナノ物質の新規機能発現から実用化へ
15:40~17:00

上野 賢生 [ナノ]
北海道大学
ナノ光リソグラフィによる
金属ナノパターン作製技
術の開発

一柳 優子 [ナノ]
横浜国立大学
医療応用に向けた磁気ナノ
微粒子の開発

村上 達也 [ナノ]
京都大学
生体ナノ粒子を模した医
療用金属ナノ粒子の創製

新留 琢郎 [研]
九州大学
光・環境-応答型多層界面
金ナノロッドの創製

17:20~17:30 開会挨拶

●ご案内●

先端科学技術の未知の世界を先駆ける若き研究者達が、今まさに新しき大地を目指して飛び立とうとしています。研究内容が比較的近い分野を含む私達「さきがけ」3領域は、研究交流による一層の相乗効果に加えて人的つながりの深まりを願い、ここに昨年と同様、合同による研究報告会を開催いたします。

平成19年度採択研究者総勢30名が、3年半にわたり積み上げてきた成果と将来に向けた夢を熱く語ります。サイエンスの深耕やテクノロジーの先進化あり、そしてイノベーションへの昂揚もあるに違いありません。これら「さきがけ」研究の実績と、研究を通して輝きが一段と増した研究者達の姿を親しく御高覧いただければ幸いです。必ずやそれぞれの立場で次世代に向けた何がかの指針をお感じ取りいただけるものと確信いたします。

研究総括 川合真紀
横山直樹
筒井哲夫

日時 平成23年1月6日(木)
~7日(金)

会場 東京大学鉄門記念講堂
東京都文京区本郷7丁目3番1号
地下鉄丸の内線・大江戸線「本郷三丁目
駅」(徒歩10分)

参加費 入場無料

懇親会 3,000円(平成23年1月6日(木)18:30~)

JST 独立行政法人 科学技術振興機構

お問い合わせは各領域事務所へ 界面の構造と制御: 04-7135-7350
ナノ製造技術の探索と展開: 03-3512-3538
物質と光作用: 092-588-0311

専用ホームページ <http://www.photon.jst.go.jp/inp-2-houkokukai/>

